

第12回 CUD勉強会「色弱の幼児の対応とカラーユニバーサルデザイン」
 (講師：井上 和美 氏) アンケート集計報告

実施日：2021年03月13日(土) 13:00～14:50 (オンライン開催)

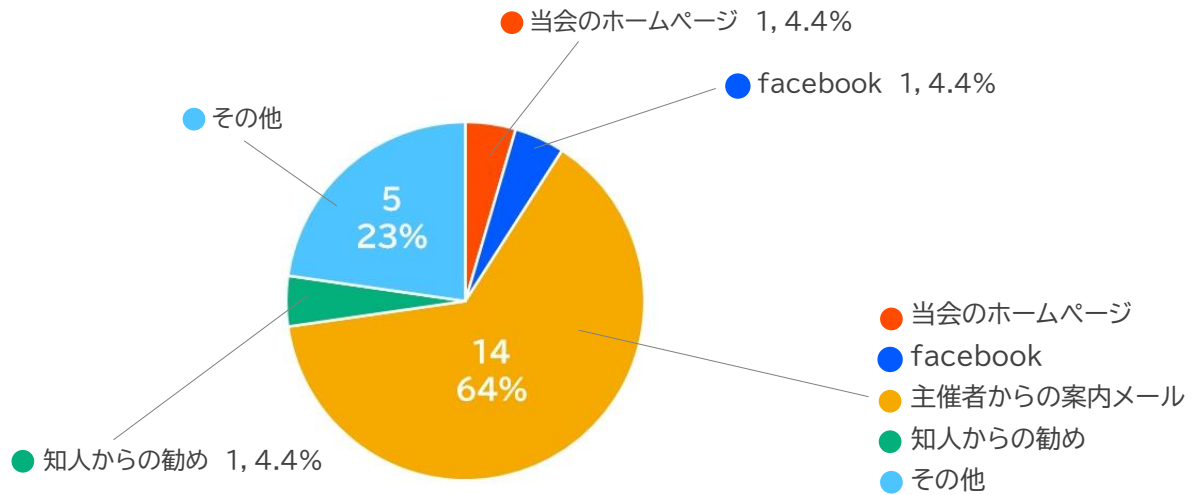
主催：NPO人にやさしい色づかいをすすめる会

参加人数：36人 アンケート回収 22人(回答率 61%)

※ 2021/08/13 集計報告作成

Q1:この勉強会を何によって知りましたか？ あてはまるものが複数ある場合は、参加に直接結びついたものをひとつ選んでチェックしてください。

22件の回答

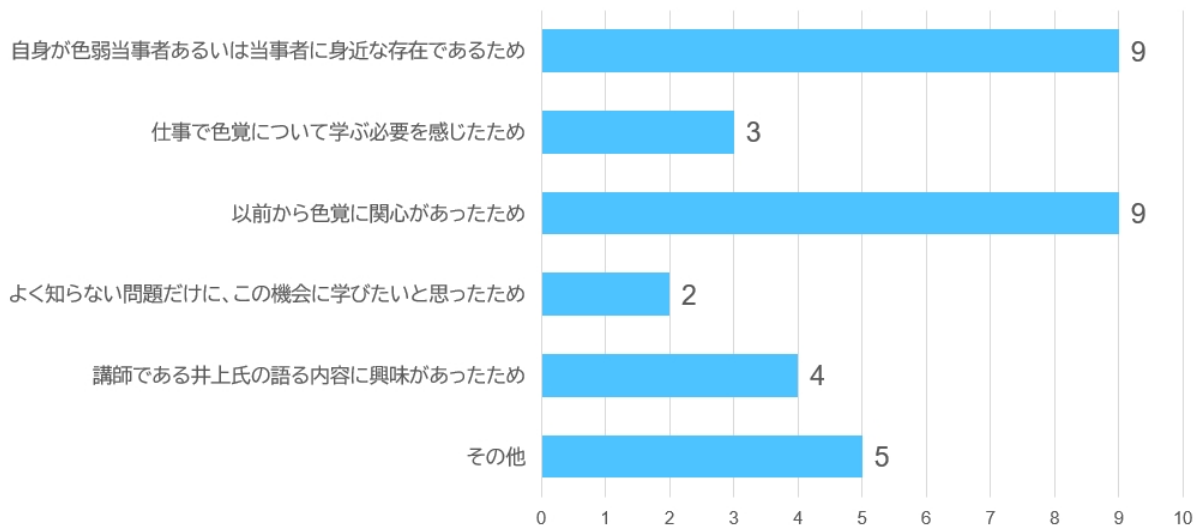


■その他の記述内容:

SENSEI イベントポータル, 会員本人, 会員だから, 会員, 知人が CUD 勉強会の投稿をシェアしており興味があった

Q2:勉強会に参加された動機は何ですか？ あてはまるものすべてにチェックしてください(複数選択可)。

22件の回答

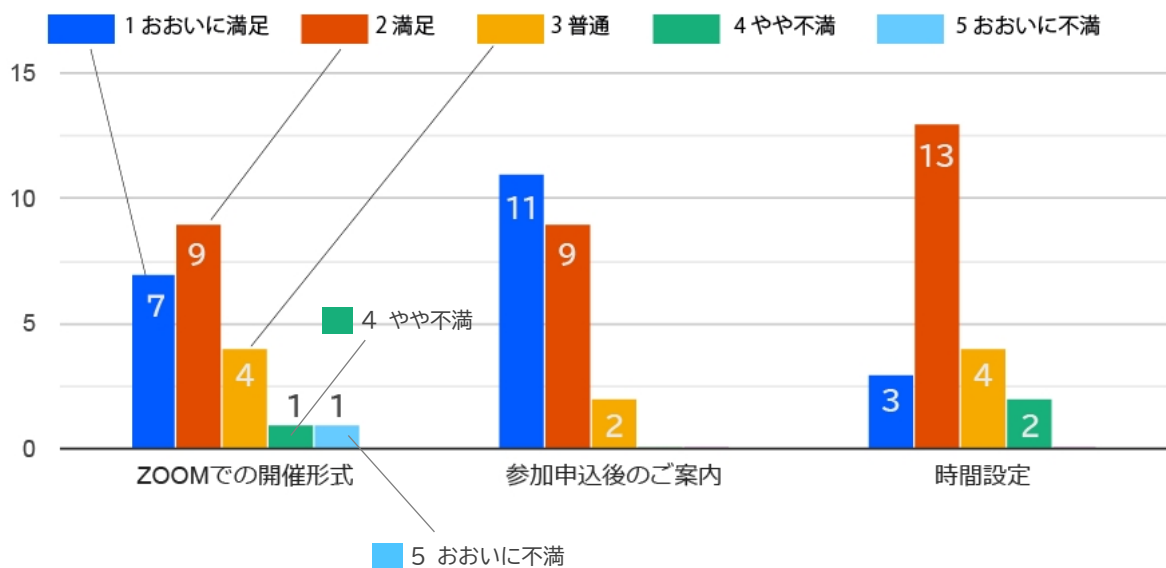


■その他の記述内容:

未就学児対応で新しいことを何か学べると思ったため、子供7歳に色弱の兆候がみられたため、息子が色覚であるから、CUD勉強会には以前から参加をしていたので、色弱の幼児への対応に関心があった

Q3:勉強会の運営はいかがでしたか？ 以下の項目ごとに、それぞれあてはまるものをひとつ選んでチェックしてください。

22件の回答



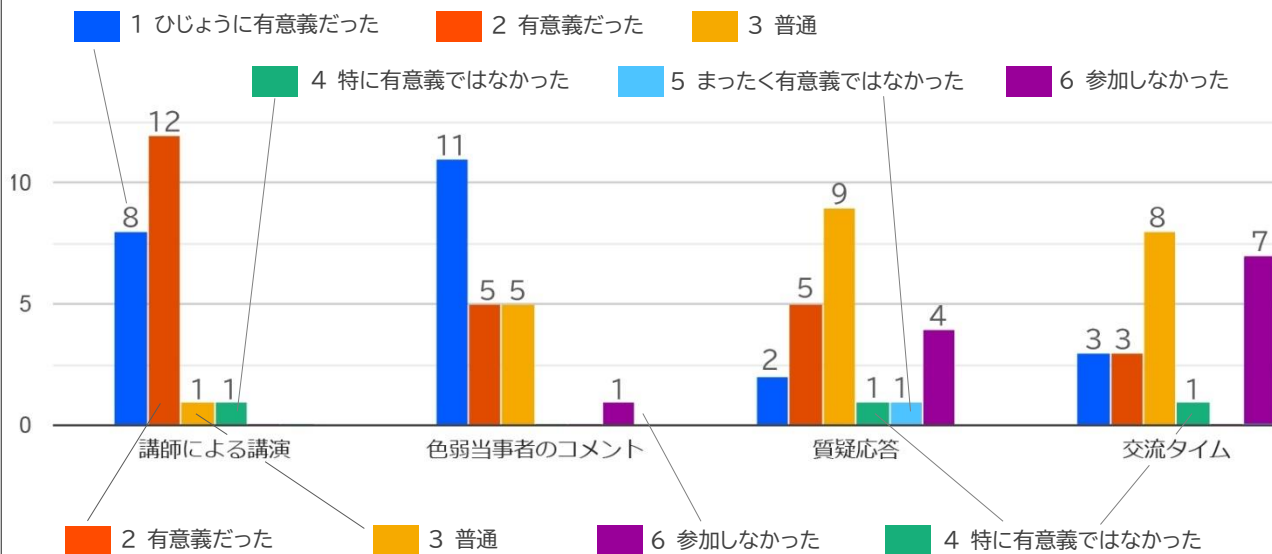
Q4:Q3のいずれかの項目で「やや不満」または「おおいに不満」と回答された方にお尋ねします。そのように評価されたのはなぜですか？

3 件の回答

- ・色々の不具合が発生したこと。資料がプリントアウトできず、もう一度見たいところがあるのに、終わってしまったこと。
- ・主催者側でご理解されていると思いますが、ハプニングに備え、共有資料は数か所で保存し、何かあった時にすぐに対応すべき。また、登壇者は自らの環境に合わせた事前練習が必要だったのではないかと思わせてしまう展開が残念でした。わずか 90 分の研修会で 10 分もの休憩は必要だったのでしょうか。それがなかったら講演が無事に終わったのではないかと思います。
- ・終了時刻が遅れた。行事の終了時刻は予定通りが望ましい。

Q5:以下の各セッションは、どのくらい有意義だと感じましたか？ 項目ごとに、それぞれあてはまるものをひとつ選んでチェックしてください。

22 件の回答



Q6:勉強会の中身(講義を含めた全体)についてどのように感じましたか。ぜひ感想をお聞かせください。

20 件の回答

- ・興味深い内容だった。
- ・基礎を改めて理解でき、とても良かったです。当事者の事例をお話して下さったことで、より理解を深めることができました。
- ・息子が当事者です、母親目線で講義を受けましたが、優しさを感じました。私も、その優しさを広めていきたいと思います。
- ・通信にトラブルがあったようですが、内容としては大変良かったので、時間が足りなくなり割愛されたのが少し残念でした。
- ・教育現場に携わっている参加者の感想や意見を聞きたかった。

- ・色覚の知識が増えて、家族の対処方法が再認識されたように思う。
- ・色覚について解りやすい説明だったので勉強になりました。
- ・お疲れさまでした
- ・今回は、色覚についての理解が中心の内容で大いに勉強になりました。今後は、より実践的に学校教育の中での色覚対応の問題点と今後のあり方、公共施設や公共交通機関でのユニバーサルデザイン採用の動向（世界と日本）などについて聴けると良いなと思います。
- ・とてもいい内容をご紹介いただきました。未就学児の事例というポイントに興味をもって受講しましたが、当事者のご経験の話、講演のなかの具体的な例などとても有益でした。ただ、可能なら、現在の幼稚園・保育所等の状況（対応した具体例があるならばそれ）を知りたかったので、それがなかったのが残念でした（カラーユニバーサル対応は一般的なことの説明だけだったので）。
- ・色弱者の困っている点と、自分の困っている点をすり合わせることで良かったです。
- ・色覚異常についてのタイプ別説明については具体的かつ丁寧な説明であった。各種動物の生物発達の観点からの色覚との関係については、また別の機会に詳しい話を聞いてみたい。色弱当事者の話は直接聞く機会が数くなかったので、大変勉強になりました。引き続き、多くの当事者からの話を聞かせてください。
- ・井上講師の説明が、図をふんだんに使用して分かりやすかった。
- ・色弱当事者のご体験は貴重なお話でした。周りの気づきのきっかけが何であれ「色弱」の知識をたくさんの人に持っていただきたいと思います。
- ・色の感じ方についての仕組みを知ることができ、ますます関心を抱きました。差別の時代から多様性の時代と移りつつあることも感じることができました。勉強会は初めての参加でしたので、また機会がありましたら、是非、参加したいと思います。
- ・色覚についての知識をわかりやすく説明していただきました。蛍光ピンクなど、知っているつもりで身につけていなかったと改めて感じました。こどもと接する機会がある人は皆、知っておくべき内容です。こども食堂のクラフトコーナーで、多くのこども達と接する機会があるので活かしていきたいと思います。当事者の方のお話が印象深く、参考になりました。ありがとうございました。
- ・講義は色覚について基本的なところからお聞きできたので、分かりやすかったです。事前の質問の内容も、講義の中で解消できました。色覚の多様性について、フタをせずに子ども達にしっかり伝えることで、「自分とは違う＝異常」ではない、という理解が広がるのではというお話、色覚に限らず本当に大切ななと思いました。自分も、伺った話をもとに考え行動していきたいです。
- ・当事者の方の作品もお見せいただきとても印象深かったです。交流会の近藤さんの「桜の色とグレー」の話はとても深く考えさせられました。
- ・ZOOMはまだ改善点や工夫が必要なツールですね。私も日々痛感しています。
- ・色弱の方がどのように見えているのかがわかって良かったです。
- ・講義はイラストを多く使った資料で、色弱の幼児の困ることが理解しやすかった。色覚についても丁寧な説明があってよかった。保護者や保育士、幼稚園教諭の対応事例を聞けるともっとよかった。色弱当事者のお話をもっと聞きたかった。質疑応答の時間が足りなくて残念だった。通信トラブルがあったものの、オンライン開催は参加しやすかった。
- ・ZOOMにて開催していただいたので参加しやすかったです。また講義で頂いたスライドが分かりやすくZOOMでの開催に不便を感じませんでした。また、途中の通信トラブルも気になるものではありませんでした（しかたないもどと思いました）。今回、子供からの視点ということで教育関係の方や親になられた方にとってとてもいい内容だと感じました。

Q7:主催者または講師に対するご質問, ご意見, ご要望等がございましたら ご記入ください。

10 件の回答

- ・ZOOMによりこのような時期でも講演会に参加することができ、有意義な時間を過ごすことができました。このような機会をありがとうございました。今後、皆さんと直接お会いできる日を楽しみにしております。
- ・交流タイムで、質問したのですが、息子を可哀想に思っていた面がありましたが、参加されてる当事者の方のお話を聞いて、私の「可哀想に思う」という在り方は、失礼だったと反省してます。当事者でいらっしゃる方々のお話を聞いて安心しました。
- ・電波状況等による通信の不具合、あるいはプレゼンデータの不具合にどう対応するかを考えていきたい。
- ・回線等と予定時間が残念に思った
- ・講師の丁寧な説明のためだけではなかったのですが、時間的な管理がやや計画通りにいかなかった。ZOOM などリモート会議による運営については講師側、主催者側も経験値を増やして慣れていくことが必要でしょうか。講師の側からすると、参加者の顔が見れた方が良いのでできる限り(音声は OFF にして)ビデオは ON にお願いした方が良いと思います。
- ・トラブルはあったものの、初めての ZOOM 会議の割には上手くできたと思います。
- ・申し込み時にもメールで質問いたしましたが「公的な場所に対応の各自治体の取り組みの現状はどのようでしょうか？」講師の方ら「小田急線」「松戸市？」などの事例もお示しくださって少しは広がりがあるように感じますが。
- ・困っていることだけでなく、こんな素晴らしい点もある、ということも教えていただくと、保護者の方の安心感や当事者の方の自信、周りの人の意識の変化にもつながるのではないかと思います。
- ・井上先生、主催の皆さま、この度はありがとうございました。またこういった勉強会を企画して頂けると嬉しいです。色を使って表現する喜びを感じ合う仕事をしているので、色ってなんだろう、感覚って何だろうということを様々な方向から深めていきたいと思っています。
- ・大変 勉強になりました。ありがとうございました。